

2022年(令和4年)度 技術科教員指導能力認定試験(一次試験) 要項

一般社団法人日本産業技術教育学会

日本産業技術教育学会により作成された「技術科教員養成基準」に従って、専門知識と専門実技に関する筆記試験を行い、技術科教員としての基礎学力・基礎技能を認定します。

1 試験日程

①試験実施日・試験会場

* 2022年5月14日(土)

* 一次試験は受験者が居住する都道府県に会場を開設し、会場からCBT(Computer Based Testing)を用いて実施・受験します。

②申込方法及び申込期間

受験を希望する者の申し込みは、「申し込みフォーム」にて受付します。

2022年3月22日(火)～2022年4月28日(木)の間に、本学会のホームページに掲載している技術科教員指導能力認定試験(<https://jste.info/nintei/>)より、一次試験申し込みへ進み、「申し込みフォーム」(<https://forms.gle/ecPYQcTmypPR4XbS7>)にアクセスし、必要事項を記入してください。

なお、2020・2021年(令和2・3年)度一次試験合格者は、申し込みフォームの「一次試験免除に該当しますか」の質問項目に「はい」と申告すれば、一次試験は免除され、二次試験から受けることができます。

③受験料

一次試験：1,000円 二次試験：1,000円 合格時の認定登録料：2,000円

④受験票の発送

受験票は、2022年5月13日(金)までに、技術科教員指導能力認定試験事務局より、インターネット電子メールにて、「申込者メールアドレス」宛に送信します。その際、件名を「受験票送付」とし、メールには受験番号を記入した受験票を添付します。

受験者は、受け取った添付ファイルの受験票を各自で印刷し、受験当日必ず持参してください。

2 試験方式及び試験時間

①専門知識に関する筆記試験は選択回答式です。

②技能知識に関する筆記試験は記述式です。

試験時間は①、②をあわせて90分です。

3 出題範囲

①専門知識及び技能知識に関する筆記試験は、次頁以降に添付する日本産業技術教育学会「技術科教員養成基準」を出題範囲とします。

②専門知識に関する筆記試験については「木材加工領域」「金属加工領域」「機械領域」「電気領域」「生物育成領域」「情報領域」「技術教育領域」の7領域から出題します。

③技能知識に関する筆記試験については「木材加工領域」「金属加工領域」「機械領域」「電気領

域」「生物育成領域」「情報領域」の6領域から出題します。

4 受験資格

技術科教育に興味のあるもの。

なお、学歴、年齢、性別、国籍、教員免許の有無等の制限はありません。

5 試験当日持参するもの

①受験票

②筆記用具(HBまたはBの黒鉛筆，シャープペンシル，消しゴムのみ。)

③時計(携帯電話に付属する時計は使用不可とする。)

6 一次試験結果発表

①一次試験の合否結果は，本学会のホームページに掲載している技術科教員指導能力認定試験(<https://jste.info/nintei/>)にて2022年5月下旬に発表します。

②一次試験の合否結果票と二次受験票(一次合格者のみ)は二次試験の一週間前までに一次試験の受験票を送付したインターネット電子メールアドレスに送信します。

7 その他

①会場では，受付にて受験料（1,000円）を支払い，領収書をお受け取りください。試験室を確認し，試験室内でお待ちください。試験室に入ってから，試験監督者の指示に従ってください。

②問題用紙は持ち帰ることができます。

③解答については，2022年5月末に本学会ホームページ(<https://jste.info/nintei/>)にて閲覧できるようになります。

④過去3年間の問題を，CBTとして公開しております。

<https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=TcGqzyn8m0CVw0kjt1CtA4L1VAhFbYtHorTFcRdg2BRUNDBHRFhBVFNHVT1aNzFEOE5JRERHT0tRvI4u>

年度別，領域別に設定してありますので，認定試験の準備だけでなく関連授業での復習等にも活用いただけます。何度でもトライ可能です。

申し込み及び過去問題の登録はこちらのQRコードからもアクセスできます。



申し込み用



過去問用